

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 4 日 (2021.3.4)

【公開番号】特開 2019-146174 (P2019-146174A)

【公開日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【年通号数】公開・登録公報 2019-035

【出願番号】特願 2019-36250 (P2019-36250)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/43 (2011.01)

H 0 4 N 21/8547 (2011.01)

H 0 4 N 21/242 (2011.01)

H 0 4 N 21/488 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 21/43

H 0 4 N 21/8547

H 0 4 N 21/242

H 0 4 N 21/488

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 22 日 (2021.1.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータに、

同期ポイント ID と、同期基準タイミングを基準とした第 1 のタイミングとを対応付けて格納する第 1 テーブルと、

第 1 サブコンテンツを示す情報と、前記同期基準タイミングを基準とした第 2 のタイミングとを対応づけて格納する第 2 テーブルであって、前記第 2 のタイミングは、前記第 1 のタイミングとは独立して設定される、第 2 テーブルと、

メインコンテンツの進行に応じて再生される第 2 サブコンテンツに基づいて、前記第 2 サブコンテンツに埋め込まれている前記同期ポイント ID、又は前記第 2 サブコンテンツから抽出した特徴量に対応する前記同期ポイント ID を検出する検出機能と、

前記検出された同期ポイント ID と前記第 1 テーブルとに基づき、前記検出された同期ポイント ID に対応する前記第 1 のタイミングを取得し、当該取得した第 1 のタイミングと前記同期基準タイミングを基準とした前記同期ポイント ID の検出タイミングとの差分を取得する取得機能と、

前記第 1 サブコンテンツについて、前記取得された差分と、前記第 2 テーブルにおいて前記第 1 サブコンテンツを示す情報に対応する前記第 2 のタイミングとに基づき、開始タイミングを判定する判定機能と、

前記判定された第 1 サブコンテンツの開始タイミングに基づき、前記第 1 サブコンテンツの再生を制御する制御機能と、を実現させるための、コンテンツ再生プログラム。

【請求項 2】

前記制御機能は、前記第 1 サブコンテンツに対して再生の前提となる少なくとも一つの前記第 2 サブコンテンツが設定されている場合、前記前提となる第 2 サブコンテンツに基

づいて前記同期ポイントIDが検出されたことを条件に、前記第1サブコンテンツを再生するように制御する

請求項1に記載のコンテンツ再生プログラム。

【請求項3】

前記第1サブコンテンツは、前記第2サブコンテンツと共に前記メインコンテンツの進行に応じて再生されるテキスト情報、音、画像、又は光や振動による演出のコンテンツであり、前記第2サブコンテンツは、前記メインコンテンツの進行に応じて再生される音、画像、又は光による演出のコンテンツである、
請求項1又は2に記載のコンテンツ再生プログラム。

【請求項4】

前記同期ポイントIDと、前記第1サブコンテンツを示す情報とを対応付けて格納する第3テーブルと、

前記同期ポイントIDが前記検出機能で検出された場合、前記検出された同期ポイントIDと前記第3テーブルとに基づき、前記同期ポイントIDに対応付けられた前記情報が示す前記第1サブコンテンツの再生を制御する第2制御機能と、を実現させるための、
請求項1から3のいずれか1項に記載のコンテンツ再生プログラム。

【請求項5】

前記第2サブコンテンツから抽出した特徴量は、前記第2サブコンテンツからフィンガープリントとして抽出した特徴量を含む、
請求項1から4のいずれか1項に記載のコンテンツ再生プログラム。

【請求項6】

前記第1サブコンテンツは、第1の種類の第1サブコンテンツと、第2の種類の第1サブコンテンツとを含み、

前記制御機能は、前記第1の種類の第1サブコンテンツと、前記第2の種類の第1サブコンテンツとを並列に再生するように制御する機能を含む、
請求項1から5のいずれか1項に記載のコンテンツ再生プログラム。

【請求項7】

前記制御機能は、前記コンピュータとは別の装置において前記第1サブコンテンツを再生させるように制御する機能を含む、
請求項1から6のいずれか1項に記載のコンテンツ再生プログラム。

【請求項8】

同期ポイントIDと、同期基準タイミングを基準とした第1のタイミングとを対応付けて格納する第1テーブルと、

第1サブコンテンツを示す情報と、前記同期基準タイミングを基準とした第2のタイミングとを対応付けて格納する第2テーブルであって、前記第2のタイミングは、前記第1のタイミングとは独立して設定される、第2テーブルと、

メインコンテンツの進行に応じて再生される第2サブコンテンツに基づいて、前記第2サブコンテンツに埋め込まれている前記同期ポイントID、又は前記第2サブコンテンツから抽出した特徴量に対応する前記同期ポイントIDを検出する検出部と、

前記検出された同期ポイントIDと前記第1テーブルとに基づき、前記検出された同期ポイントIDに対応する前記第1のタイミングを取得し、当該取得した第1のタイミングと前記同期基準タイミングを基準とした前記同期ポイントIDの検出タイミングとの差分を取得する取得部と、

前記第1サブコンテンツについて、前記取得された差分と、前記第2テーブルにおいて前記第1サブコンテンツを示す情報に対応する前記第2のタイミングとに基づき、開始タイミングを判定する判定部と、

前記判定された第1サブコンテンツの開始タイミングに基づき、前記第1サブコンテンツの再生を制御する制御部と、
を備える装置。

【請求項9】

コンピュータが、

同期ポイントIDと、同期基準タイミングを基準とした第1のタイミングとを対応付けて第1テーブルに格納するステップと、

第1サブコンテンツを示す情報と、前記同期基準タイミングを基準とした第2のタイミングとを対応づけて第2テーブルに格納するステップであって、前記第2のタイミングは、前記第1のタイミングとは独立して設定される、ステップと、

メインコンテンツの進行に応じて再生される第2サブコンテンツに基づいて、前記第2サブコンテンツに埋め込まれている前記同期ポイントID、又は前記第2サブコンテンツから抽出した特徴量に対応する前記同期ポイントIDを検出するステップと、

前記検出された同期ポイントIDと前記第1テーブルとに基づき、前記検出された同期ポイントIDに対応する前記第1のタイミングを取得し、当該取得した第1のタイミングと前記同期基準タイミングを基準とした前記同期ポイントIDの検出タイミングとの差分を取得するステップと、

前記第1サブコンテンツについて、前記取得された差分と、前記第2テーブルにおいて前記第1サブコンテンツを示す情報に対応する前記第2のタイミングとに基づき、開始タイミングを判定するステップと、

前記判定された第1サブコンテンツの開始タイミングに基づき、前記第1サブコンテンツの再生を制御するステップと、を含む、
コンテンツ再生方法。